

感染症情報 10月4日～10日

府下小児科197医療機関(堺市19)から

①感染性胃腸炎	507例(堺市	45例)
②手足口病	476例(堺市	26例)
③ヘルパンギーナ	147例(堺市	10例)
④溶連菌感染症	108例(堺市	11例)
⑤突発性発疹	68例(堺市	3例)

が報告された。前週比、22.2%増の1,398件の報告数であった。感染性胃腸炎は府下で前週と比べて7%増、堺市では前週53例→今回45例であった。手足口病が府下で56%増、堺市で前週20例→今回26例であった。北河内や大阪市北部ブロックで警報レベル基準値5を超えている。ヘルパンギーナが府下で24%増、堺市で前回18例→今回10例であった。溶連菌感染症は府下で32%増、堺市で前週6例→今回11例であった。インフルエンザについて大阪府で1例、それも堺市で報告があった。

指定感染症:

【大阪府の推移】(患者報告数:大阪府感染症情報センター、陽性率:大阪府)

報告	9/20～9/26	+2, 695例、累計198, 469例に、
	9/27～10/3	+1, 645例、累計200, 114例に、
	10/4～10/10	+1, 041例、累計201, 155例になっていた。
陽性率	9/22～9/28	81, 175検査中、2, 604件陽性、陽性率 3.2%、
	9/29～10/5	78, 480検査中、1, 495件陽性、陽性率 1.9%、
	10/6～10/12	81, 750検査中、 921件陽性、陽性率 1.1%

【堺市の推移】(陽性者数は堺市居住者のみ、陽性率は堺市以外の居住地を含む)

陽性者数	9/20～9/26	+166例、累計は13, 528例(原文ママ)であった。
	9/27～10/3	+100例、累計は13, 631例(原文ママ)であった。
	10/4～10/10	+64例、累計は13, 695例であった。

(2020/11/23-11/29の週に堺市と大阪府で2例食い違いがある。2021/3/29、4/13・18・26、5/4・6にも食い違いがある。大阪府の累計上4/19-21・27・30、5/6-8・10・11・13・14・17・28、6/21・29、7/15・22・28・29、8/2・5-7・10-14・17-20・24・25・27・28・31-9/3・6・8-11・13-15・17・21・23・29で堺市と大阪府で合致しない。堺市累計では10/10までに13,610例)

陽性率	9/23～9/29	4, 247検査中、153件陽性、陽性率 3.6%、
	9/30～10/6	4, 943検査中、 75件陽性、陽性率 1.5%、
	10/7～10/13	4, 861検査中、 54件陽性、陽性率 1.1%であった。

麻疹や風疹の報告はなかった。